

## <ソフトウェア更新>

# ソフトウェアを更新する

FOMA端末のソフトウェアを更新する必要があるかどうかネットワークに接続してチェックし、必要な場合にはパケット通信を使ってソフトウェアの一部をダウンロードし、ソフトウェアを更新する機能です。

FOMA端末を操作するうえで重要な部分であるソフトウェアを更新することで、FOMA端末の機能・操作性を向上させることができます。

※ソフトウェア更新を行う場合のパケット通信料は無料となります。

ソフトウェア更新が必要な場合は、ドコモのホームページおよび

i Menuの「お客様サポート」にてご案内させていただきます。

ソフトウェアを更新するには、「自動更新」、「即時更新」、「予約更新」の3つの方法があります。

**【自動更新】**：新しいソフトウェアを自動でダウンロードし、あらかじめ設定した時間に書き換えを行います。

**【即時更新】**：更新したいときすぐに更新を行います。

**【予約更新】**：更新したい日時を予約すると、予約した日時に自動的にソフトウェアが更新されます。

- ソフトウェア更新中は電池パックを外さないでください。更新に失敗することがあります。
- ソフトウェア更新は、FOMA端末に登録された電話帳、カメラ画像、ダウンロードデータなどのデータを残したまま行うことができますが、お客様のFOMA端末の状態(故障・破損・水濡れなど)によってはデータの保護ができません場合がございますので、あらかじめご了承ください。必要なデータはバックアップを取っていただくことをおすすめします。ただし、ダウンロードデータなどバックアップが取れないデータがありますので、あらかじめご了承ください。

## ■ご利用にあたって

- iモード接続先をユーザ接続先に設定している場合もソフトウェア更新ができます。
- ソフトウェア更新を行う際は、電池をフル充電しておいてください。
- 以下の場合にはソフトウェアを更新できません。
  - ・電源が入っていないとき
  - ・圏外にいるとき
  - ・おまかせロック中
  - ・他の機能が起動中のとき
  - ・パソコンなどの外部機器と接続中のとき
  - ・日付時刻を設定していないとき
  - ・PIN1コードロック中
  - ・セルフモード設定中
  - ・FOMAカードを挿入していないとき
- ソフトウェア更新(ダウンロード、書き換え)には時間がかかることがあります。
- ソフトウェア更新中は、電話の発信、着信、各種通信機能および、その他の機能を利用できません。(ダウンロード中は音声着信・着信転送・伝言メモ操作が可能です。)
- ソフトウェア更新の際にはサーバ(当社のサイト)へSSL/TLS通信を行います。SSL/TLS証明書を有効にしておいてください。(お買い上げ時:有効)
- ソフトウェア更新は、電波が強く、アンテナマークが3本表示されている状態で、移動せずに実行することをおすすめします。
  - ※ソフトウェアダウンロード中に電波状態が悪くなったり、ダウンロードが中止された場合は、再度電波状態の良い場所でソフトウェア更新を行ってください。
- すでにソフトウェア更新済みの場合は、ソフトウェア更新のチェックを行った際に「更新は必要ありません このままご利用ください」と表示されます。
- 「メール選択受信設定」を「ON」に設定してある場合、ソフトウェア更新中にメールが届くと、ソフトウェア更新後にメールがあることを通知する画面が表示されないことがあります。
- ソフトウェア更新の際、お客様のFOMA端末固有の情報(機種や製造番号など)が、自動的にサーバ(当社が管理するソフトウェア更新用サーバ)に送信されます。当社は送信された情報を、ソフトウェア更新以外の目的には利用いたしません。
- ソフトウェア更新に失敗した場合、「書換え失敗しました」と表示され、一切の操作ができなくなります。その場合には、大変お手数ですがドコモ指定の故障取扱窓口までお越しいただきますようお願いいたします。
- 海外ではソフトウェア更新をご利用できません。

## ソフトウェア更新を自動で行う<自動更新設定>

新しいソフトを自動でダウンロードし、あらかじめ設定した時間に書き換えを行います。

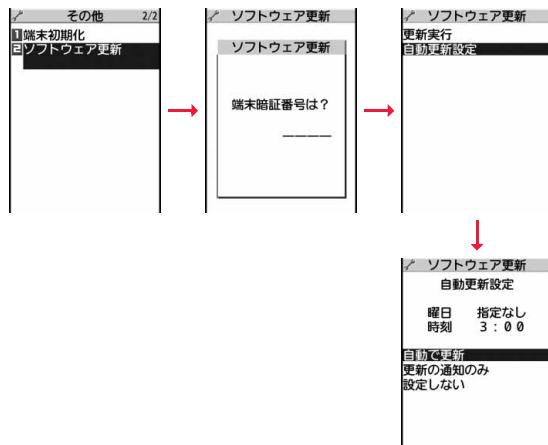
書き換え可能な状態になると、「書き換え予告アイコン」が表示され、書き換え時刻の確認を行い、書き換え時刻の変更や今すぐ書き換えをするかを選択できます。

「書き換え予告アイコン」が表示された状態で書き換え時刻になると、自動で書き換えが行われ、「書き換え予告アイコン」は消去されます。

●待受画面にソフトウェア更新のお知らせアイコンが表示されているときは、「自動更新設定」を変更できません。その場合は、お知らせアイコンを選択し、ソフトウェア更新が必要かチェックせずにお知らせアイコンを消去することで、「自動更新設定」を変更できるようになります。

### 自動更新日時の設定

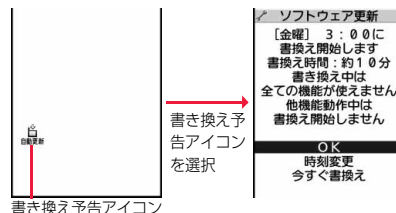
## 1 MENU ▶ 設定 / サービス ▶ その他 ▶ ソフトウェア更新 ▶ 端末暗証番号を入力 ▶ 自動更新設定



## 更新が必要な場合

## 1 待受画面で「書き換え予告アイコン」を選択し、書き換え時刻の確認、書き換え時刻の変更、今すぐ書き換えるのいずれかを選択します。

- 書き換え予告アイコンは、設定時刻に書き換えを開始することを通知します。



## 2 「OK」を選択します。

- 選択後は一度待受画面に戻り、設定時刻に書き換えを開始します。
- 「時刻変更」を選択した場合は、書き換えを行う曜日と時刻を設定します。
- 「今すぐ書き換え」を選択した場合の操作については「すぐにソフトウェアを更新する(即時更新)」参照。
- 書き換え予告アイコンは、一度確認すると消えます。

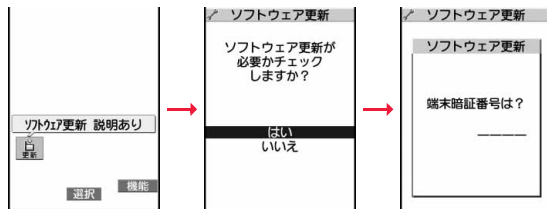
11/18[木] 10:00

## ソフトウェア更新を起動する

「自動更新設定」で「更新の通知のみ」を選択した場合、ソフトウェア更新が必要になると「更新お知らせアイコン」でお知らせします。ソフトウェア更新を起動するには「更新お知らせアイコン」を選択して行う方法とメニュー画面から行う方法があります。

### 「更新お知らせアイコン」を選択してソフトウェア更新を起動する

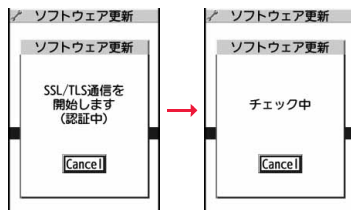
#### 1 待受画面で「更新お知らせアイコン」を選択します。



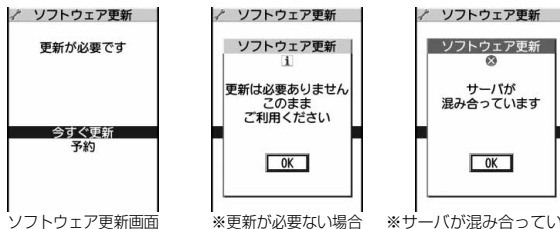
- 「いいえ」を選択すると、お知らせアイコンを消去するかどうかの確認画面が表示されます。
- 「更新お知らせアイコン」は以下の場合に表示されます。
  - ・ドコモから通知があった場合
  - ・手順3で「更新が必要です」と表示された場合
  - ・予約起動でソフトウェア更新実行時に更新処理が失敗した場合
  - ・ソフトウェア更新の予約を取り消した場合

#### 2 ソフトウェア更新が必要かチェックします。

- チェック中は音声電話を受けることができます。



#### 3 ソフトウェア更新が不要の際は「更新は必要ありません」と表示されますので、そのままご利用ください。更新が必要な場合には「更新が必要です」と表示されます。このとき、「今すぐ更新」するか「予約」するかを選択できます。



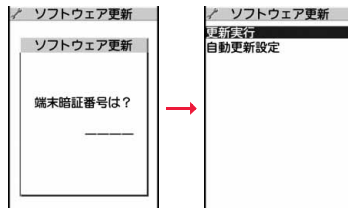
ソフトウェア更新画面

※更新が必要ない場合の画面

※サーバが混み合っていて、ソフトウェア更新ができない場合の画面（しばらく待ってから再度ソフトウェア更新を起動してください。）

### メニューからソフトウェア更新を起動する

#### 1 [MENU] ▶ 設定 / サービス ▶ その他 ▶ ソフトウェア更新 ▶ 端末暗証番号を入力 ▶ 更新実行

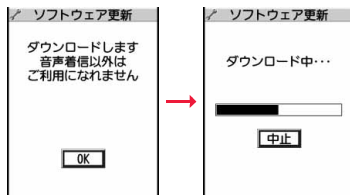


#### 2 「更新お知らせアイコン」を選択してソフトウェア更新を起動する]手順2へ進みます。

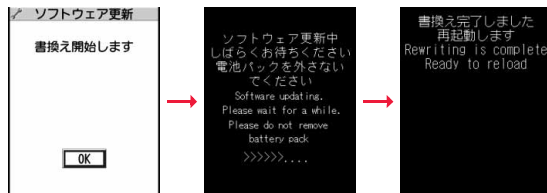
## すぐにソフトウェアを更新する(即時更新)

**1** 「今すぐ更新」を選択すると「ダウンロードします」と表示され、しばらくするとダウンロードを開始します。「OK」を選択するとすぐにダウンロードを開始します。)

- ダウンロード中は音声電話を受けることができます。
- ダウンロードの途中で中止すると、それまでダウンロードされたデータは削除されます。
- ダウンロードを開始すると、あとはメニューなどを選択しなくても更新処理が実行されます。



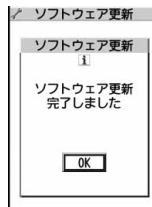
**2** ダウンロードが終わると、ソフトウェアを書き換えます。「OK」を選択すると、すぐに書き換えを開始します。書き換えが終わると、自動的に再起動します。



- 書き換えを開始するまでにしばらく時間がかかる場合があります。
  - 書き換え中は電話を受けることもできません。
- ※ソフトウェア書き換え中は、すべてのボタン操作が無効となります。更新を中止することもできません。  
また、ACアダプタ(別売)などを接続していても、一時的に充電を停止します。

**3** 更新の完了を確認したら「OK」を選択して終了です。

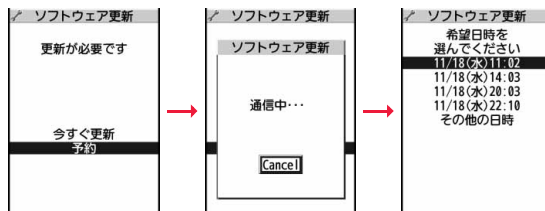
- 更新完了時に「OK」を選択しなかった場合、待受画面に更新が完了したことを表す「書き換え完了アイコン」が表示されます。「書き換え完了アイコン」は、一度確認すると消去されます。



## 日時を予約してソフトウェアを更新する(予約更新)

ダウンロードに時間がかかる場合、サーバが混み合っている場合には、あらかじめソフトウェア更新を起動する時刻をサーバと通信して設定しておけます。

**1** ソフトウェア更新画面で「予約」を選択します。



予約可能な日時が表示されます。

- ソフトウェア更新の予約では、サーバの時刻が表示されます。

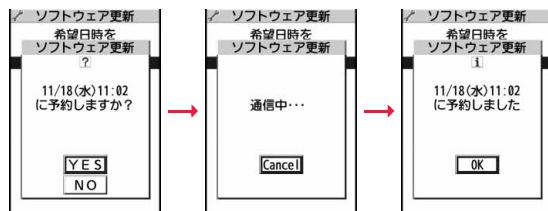
「その他の日時」を選択した場合

サーバと通信をしたあと、希望日と時間帯を選べます。時間帯を選択する画面には各時間帯の予約空き状況が

○:空きあり、△:空きわずか、×:空きなし

のように表示されます。希望する時間帯を1つ選択すると、再びサーバと通信して予約時刻の候補が表示されます。

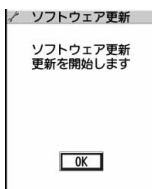
## 2 選択した日時の確認を行います。「YES」を選択します。 再度サーバと通信を行い、予約は完了です。



### 予約した時刻になったときは

右の画面が表示され、約5秒後に自動的にソフトウェア更新を開始します。

予約時刻前には、電池パックをフル充電し、電波の十分届くところでFOMA端末を待受画面にしておいてください。



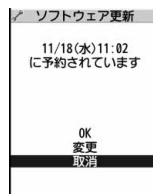
### お知らせ

- 他の機能を使用していると予約時刻になっても起動しないことがあるのでご注意ください。
- アラームなどが起動している場合には、ソフトウェア更新が起動されない場合があります。
- 予約が完了したあとに「端末初期化」を行うと、予約時刻になってもソフトウェア更新は起動しません。再度ソフトウェア更新の予約を行ってください。

### 予約した日時を確認・変更・取り消す

設定メニューから「ソフトウェア更新」を選択し、端末暗証番号を入力して「更新実行」を選択すると、予約時刻を確認できます。

予約を確認した画面から予約日時の変更や予約を取り消せます。変更する場合には「変更」を選択します。取り消す場合には「取消」を選択します。



### ソフトウェアの更新を終了する

各画面で「Cancel」を選択した場合は、操作終了の画面が表示されます。「YES」を選択すると、ソフトウェア更新を終了して待受画面に戻ります。「NO」を選択すると前の画面に戻ります。

### お知らせ

- 操作中に電池残量が少なくなった場合、ソフトウェアの書き換えは行われず、操作が終了します。